

Minamiuwa 青春！食育！ high school

～農業科活動日記～



左から：福田琴香（御莊中出身）、河野礼奈（城辺中出身）、松田佳音（御莊中出身）、石黒椎菜（一本松中出身）、兵頭黎（津島中出身）、細川恵美（城辺中出身）



山口鎌音（一本松中出身）



福田琴香（御莊中出身）

南宇和高校

山口 鎌音
河野 礼奈
石黒 椎菜
細川 恵美

福田 琴香
松田 佳音
兵頭 黎

【感想】

本校農業科の生徒は、毎年冬休みから3月にかけて全員で平山農場にある果樹園で柑橘類の収穫を行っています。農場で作られているものは甘夏、ポンカン、レモン、河内晩柑があり、今回は愛南町の特産品である河内晩柑の収穫風景の紹介をしたいと思います。また、今年度より加工部門が新設されるので、特産品の開発に力を入れていきます。暑さ寒さに負けず、みんなで協力しながら一つ一つ丁寧に作業を行っているの、見た目も良くおいしい河内晩柑になっています。是非！食べてみてください。（農業科には、果樹の他に野菜班、草花班があります。）



食育アカデミー

そもそも「食育」って
どんなことだろう？



- ①生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの
 - ②様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること
- つまり、私たちの心も身体も「食」の上に成り立っているということです。

編集後記

入れ替わり立ち代わりカツオ船が入って、初カツオの水揚げに沸く深浦漁港。新緑の山では、日差しを浴びて輝く愛南ゴールドが収穫の最盛期を迎えていました。今月号の物産探訪では、愛南町と山を代表する二大産品、カツオと愛南ゴールドを取り上げました。初夏を彩る特産品やマリンスポーツなど愛南の魅力をぎゅっと集めてお届けする「ぎゅぎゅっと愛南！夏の陣～海と山を喰らう～」が5月28日に開催されます。ご家族でぜひお出かけください。 ㊿

カツオの水揚げの取材にお伺いしました。深浦漁港にカツオ船が入港し、市場にカツオが並び、競りが始まると一気に活気がみなぎります。初夏を感じるできごの一つです。カツオの一本釣りに主にはカタクチイワシが用いられますが、愛南町沖で活かしているそうです。深浦漁港にいかにしてカツオ船を呼び込むかというときに、活餌が確保できるという点は非常に重要だそうです。これからは関係者の努力に感謝しながらカツオをいただきたいと思ひます。 ㊿

愛南町の世帯数と人口 平成29年4月1日現在

世帯数	10,501世帯（-22世帯）	男	10,526人（-80人）
人口	22,349人（-156人）	女	11,823人（-76人）
※（）内は前月比		※（）内は前月比	

●愛南町の高齢化率 40.1% ●10年前 同月の人口 27,000人

編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

<http://www.town.ainan.ehime.jp/>



それいけ 愛南ぎょレンジャー



～それいけカツオくんの巻～



制作：南宇和高校美術部 末廣 萌さん

南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなしくんの4コマ漫画を掲載します。